

下地島空港及び周辺用地の利活用について

【目的】

下地島空港は、民間航空機パイロットの訓練飛行場として運用を行っていたが、主要な民間航空会社が撤退したことにより、下地島空港の利用頻度が減少している。

そこで、東アジアの中心に位置する地理的優位性など、下地島空港及び周辺用地の貴重な資源・資産を、民間事業者のノウハウ等に基づき有効活用を図ることで、宮古圏域の経済・社会の発展や、沖縄県における新たな事業・産業の創出、育成等を目指す。

【第1期公募利活用事業】

① (株)FSO

航空パイロット養成 (R1.5事業開始)



② 三菱地所(株)

航空旅客ターミナルの整備・運営
(国際線、国内線LCC、プライベートジェット等)
(H31.3事業開始)



【第2期公募利活用事業】

① PDエアロスペース(株)

下地島宇宙港事業



【事業位置図】

